

# 令和7年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和8年2月21日

学校法人 西芳学園会 認定こども園希望が丘幼稚園

## 1. 本園の教育及び保育の目標

あかるく かしく たくましく

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画を基に設定した園評価の具体的な評価項目や計画

○主体性を大切にし、『子どもが遊びこむ』ことで道徳性や倫理性の育成、自分の思いを生かして遊ぶことや、やりたいことを大切にする保育のなかで、感性が育つ保育を目指す。

## 3. 自己評価の実施状況 / 評価項目の達成及び取り組み状況

評価実施日	2026/02/21	評価方法	職員の自己評価をもとに学校評価委員会で協議した。
-------	------------	------	--------------------------

	具体的な評価項目	評価	取り組み状況
1	園内で元気のよい挨拶が飛び交う雰囲気創造	A	保育者が手本となり、目と目を合わせて園児とあいさつをしている様子が見られる。
2	家庭では経験の難しい様々な遊びや経験をたくさん取り入れる	A	園外保育として、市での買い物体験や小学生との交流等を行ってきた。
3	こども一人ひとりに寄り添った教育・保育	B	園の方針として「目指す10の保育観」を打ち出し、職員にわかりやすく伝えた。来年も引き続き行っていきたい。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 4. 施設関係者評価の実施状況

評価者	保護者、評議員、理事、監事、地域代表		
評価実施日	令和8年2月21日(土)	評価方法	アンケートを全世帯に対して行い、学校評価委員会で自己評価と併せて協議した。また、他園の園長等から園の保育運営について評価を得た。
	令和8年2月27日(金)		

※公開保育の取組と組み合わせる施設関係者評価を実施した場合のみ、公開保育の実施状況が分かる資料を別途添付すること。なお、公開保育と施設関係者評価をどのように組み合わせるか分かるようにすること。

## 5. 施設関係者による評価(上記3.の自己評価結果に関する評価)及び意見の概要

- ・園児が安心して過ごすことのできる環境(人的環境・物的環境)が整備されている。
- ・メディア視聴について、困ったときや家事をしている合間など、どうしてもそれに頼っている現状がある。

## 6. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	クラスミーティングの充実	主幹を中心に各クラスを回ってクラスの様子や保育者の悩み等を聞いてきた。1回の時間があまりとれなかったため、工夫が必要。

2	情報共有・伝達	クラス担任同士での情報伝達に時間がかかったり、正しく伝わらないことがあった。正確に伝えてもらえるように工夫したい。
---	---------	---

7. 自己評価の結果・施設関係者評価の結果の公表の状況

公表 時期	令和8年 3月頃	公表 方法	ホームページ
----------	----------	----------	--------